

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援事業所day's		
○保護者評価実施期間	令和 6年11月 1日 ~ 令和 6年 12月 20日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	16	(回答者数) 16
○従業者評価実施期間	令和 6年 12月 1日 ~ 令和 6年12月20日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	令和 6年 12月 25日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者との相談、関わりを大切にしている事。	毎月1回事務所に来所頂き、達成できている事や日頃の様子など相談の機会を設けている。	保護者との横のつながりを作る機会を増やす事。
2	児童の必要としている支援を毎朝ミーティングを行い活動プログラムを作成している。	偏りのないプログラムを作成している。個別支援計画の読み合わせを行っている。	季刊誌を見て、活動の工夫を広げる。
3			

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域とのつながりが乏しい	保育園や幼稚園、発達支援に通う児童との関わりを増やす。	積極的にこちらから声をかけ参加出来るようにする。
2	就学移行支援について家庭へ説明が足りていない。	就学についての相談援助の機会が足りていない。	作成シートなど移行支援について研修を行う。
3			